

聞け/磨いた営業トーク

神戸 県内外19社 売り込みバトル



町工場に機械を売り込む営業マンが効果的なセールストークを競う大会がこのほど、神戸市で開かれた。演台をはさんだ一対一の形式で対戦する様子はさながらラップバトルのよう。県内外の19社が互いの営業スタイル

ら参加した30人の営業マンが話術を競った写真。

機械商社「吉岡興業」

(同市兵庫区) が企画

し、今回で3回目。営

業歴数カ月の若手から

40年超のベテランまで

が互いの営業スタイル

を見せ合ってトーク力を磨き、動画投稿サイトでも配信すること、次の世代の採用活動にもつなげるのが狙いだ。同社では実際に動画を見て入社面接にきた営業職志望者もいたという。

参加者らはトーナメント形式で対決し、試

合ごとに違う商品やサービスを提供。審査員は同業の経営者らで、売り込む熱意や分かりやすさ、カンペを見ないことなどが主な審査ポイントだ。出場者らは身ぶり手ぶりや声の抑揚などで変化をつけて売り込んだ。

優勝した金沢機工(金沢市)の営業職、宮田透さん(26)は「普段は他社が営業する様子を見ることがないので、着眼点などすごく刺激になった。お客さん目線で一緒に考え、自分の提案が受け入れられたときに大きなやりがいを感じる」と笑顔を見せた。

【稲生陽】

紙面編集 住谷 直美